



# しばた議会だより



(船岡地区子ども会育成会)

## 守ろう 交通ルール

- 議会活動新体制スタート! ..... 2~3
- 2月会議  
平成29年度予算概要  
まち・ひと・しごと創生へ着実な前進・注目事業 ..... 4~7
- 総括質疑(4人) ..... 8~9
- みんなの税金ちゃんと使ってくださーい! ..... 10~12
- ふるさと柴田応援寄附金が大幅増に! ..... 13
- 4月会議  
本会議出席状況・議案への賛否状況 ..... 14
- ここが聞きたい13議員が一般質問・その他の質問 ..... 15~21
- 追跡あれはどうなった「公共施設敷地内禁煙」 ..... 22
- 議会広報入賞・議会六十周年史完成・議員表彰 ..... 23
- あなたの一言(尾形 おがた 由美さん) ..... 24

# 新体制スタート!



議長  
高橋たい子(3期目)

ご挨拶申し上げます。  
今日まで町民の負託を受けた代表として「町民に開かれた議会」を目指し、議会人として「役割と責任」を果たしてきました。

多様化する町民ニーズに応えるため、地域創生に向けた取り組みや、道路や公園整備、総合体育館、図書館、学校給食センター建設など生活基盤整備の課題が山積しています。

これらの課題に対し、町民皆様のご意見を謙虚に受け止め町民参加と協働のもと、ともに歩み行政と議会が両輪の如く一体となって取り組まなければなりません。中立・公正・公平の立場を堅持し、町民の負託にこえて行く所存です。

◎は委員長  
○は副委員長



町を愛する人と共に!

平間 幸弘(2期目)

産業建設常任委員会  
○議会広報常任委員会



子どもと地域のために

安藤 義憲(1期目)

総務常任委員会  
議会広報常任委員会



明るく活気ある町に!

加藤 滋(1期目)

産業建設常任委員会  
議会広報常任委員会



責任世代頑張ります!

森 裕樹(1期目)

文教厚生常任委員会  
議会広報常任委員会



町民の声を届けます

森 淑子(3期目)

文教厚生常任委員会  
議会広報常任委員会



心豊かなまちの進展

安部 俊三(3期目)

○議会運営委員会  
◎総務常任委員会



声が活きる町づくり!

佐々木裕子(3期目)

議会運営委員会  
○産業建設常任委員会



誠心誠意

平間奈緒美(3期目)

議会運営委員会  
◎文教厚生常任委員会  
議会広報常任委員会



4月1日  
初議会開催

# 議会活動



副議長  
水戸 義裕(4期目)  
文教厚生常任委員会

より身近で開かれた議会を実現するために定めた議会基本条例に基づき、改革を進めています。  
改革は町民のために行うものであり議員改革でもありません。資料の電子化の検討や積極的に政策立案、提言を行い町民の負託に応えます。  
議長を補佐し、柴田町のさらなる発展に寄与できる議会づくりに取り組んでいきます。

仙南地域広域行政事務組合議会議員

高橋たい子 平間奈緒美

みやぎ県南中核病院企業団議会議員

高橋たい子 平間 幸弘 吉田 和夫

宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員

佐々木裕子

議会選出監査委員

桜場 政行



是是非非!にて精進す

斎藤 義勝(2期目)  
産業建設常任委員会



より開かれた議会へ!

秋本 好則(2期目)  
議会運営委員会  
◎産業建設常任委員会



健康で明るい町づくり

吉田 和夫(2期目)  
議会運営委員会  
総務常任委員会  
◎議会広報常任委員会



迅速果断をモットーに

桜場 政行(2期目)  
総務常任委員会



議員間討議を進めます

白内 恵美子(5期目)  
◎文教厚生常任委員会



町政の監視役に徹する

舟山 彰(5期目)  
◎総務常任委員会



町民のために働きます

有賀 光子(4期目)  
産業建設常任委員会



町民が主人公の町政を

広沢 真(4期目)  
◎議会運営委員会  
文教厚生常任委員会

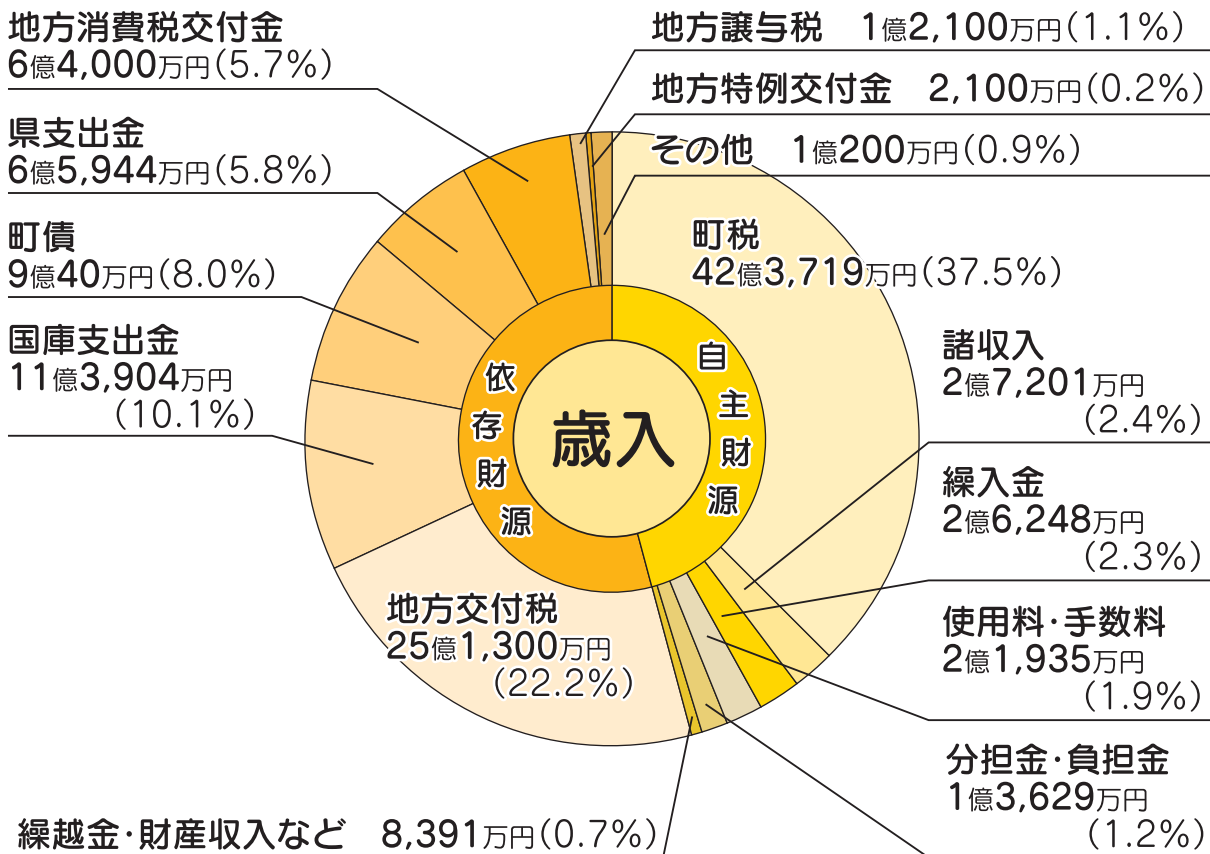
# 創生へ着実な前進

総額 225億1,458万円でスタート!!

当初予算

可決

## 歳入総額 113億711万円



2月会議は、2月20日から3月2日までの日程で開かれ、平成29年度予算などの審議を行いました。一般会計、各種特別会計予算、水道事業会計予算は全会一致で可決されました。

歳入 グラフ内で使用している用語の説明 (主なもの)

自主財源	町が自主的に調達できるお金
依存財源	国や県などに依存するお金
町税	町に納入される税金
地方交付税	自治体の均衡を保つために国から交付されるお金
国庫支出金	使用目的が決まっている国からの補助金
県支出金	使用目的が決まっている県からの補助金
町債	借金
繰入金	町の貯金を取り崩したお金

平成29年度当初予算は、地方財政対策を踏まえながら、新しい未来社会の創造に向けて、「柴田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生事業を初め、インフラ整備、子ども医療費助成などの子育て支援施策、観光まちづくりによるにぎわい創出など各分野に予算配分をしています。一般会計歳出総額では、対前年度比5割減の113億711万円で、より堅実的な予算規模となりました。今後とも、町民目線での安全安心な暮らし、都市インフラの整備など、財政規律を守り、堅実な自治体経営が図られるよう議会としても検証していきます。

一般会計当初予算  
対前年度比5割減

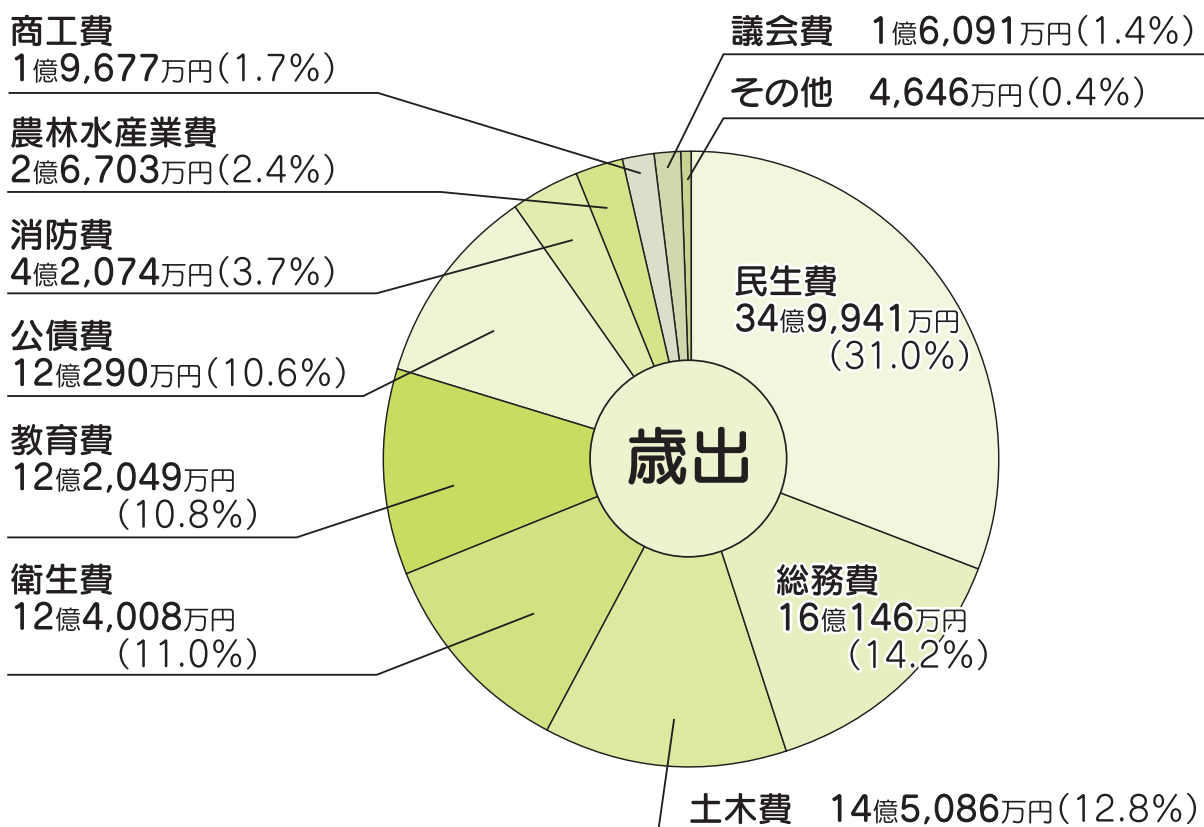


平成29年度  
新年度予算

# まち・ひと・しごと

一般会計 113億711万円、予算

## 歳出総額 113億711万円



歳出 グラフ内で使用している用語の説明 (主なもの)

民生費	福祉全般に使われる費用
土木費	道路や河川の整備・維持費など
衛生費	ごみ処理などに使われる費用
総務費	職員人件費など
教育費	学校施設の維持管理費など
農林水産業費	農林業全般に使われる費用
商工費	観光、商工業に使われる費用
公債費	借りたお金の返済費

### 各会計の当初予算額

会計区分	平成29年度	平成28年度	前年度比
一般会計	113億 711万円	118億 9,908万円	△ 5.0%
特別会計	97億 2,149万円	107億 2,470万円	△ 9.4%
国民健康保険事業	47億 2,795万円	47億 2,024万円	0.2%
公共下水道事業	15億 5,648万円	26億 6,841万円	△ 41.7%
介護保険	29億 8,650万円	28億 9,871万円	3.0%
後期高齢者医療	4億 77万円	3億 8,738万円	3.5%
土地取得	4,979万円	4,996万円	△ 0.3%
水道事業会計	14億 8,598万円	14億 175万円	6.0%
計	225億 1,458万円	240億 2,553万円	△ 6.3%



29年度

# 注目事業

今年度の注目事業を掲載します



申請中のどぶろく製造所  
(上川名地区)

小さな拠点の連携を核とした元気なまち創生プロジェクト事業  
3,419万6千円



『花のまち柴田』にぎわい創出ステップアップ事業  
2,230万円





交通安全施設・防犯灯新設改良工事  
**1,587万2千円**



子ども食堂開設運営費補助  
**50万円**



防災・安全社会資本整備交付金事業(道路新設改良)  
**5,097万6千円**



土のうステーション  
**381万8千円**



(仮称)総合体育館建設基本計画策定委託料  
**756万円**



# 総括質疑

4人の議員が町政全般にわたって質疑を行いました

## 総括質疑



秋本好則 議員

**問** 槻木地区の諸施設を統廃合するのか

(1) 桜の季節は限りがあり、大幅な観光客数増は期待できない。どのように商店街に人を呼び込むのか。フットパスと仕事の創生はどう結びつき、地域循環型経済になるのか。

(2) 商工観光課内に創業相談室を設ける方針だがこれまでの「よろず相談室」での支援との違いは何か。相談できる商工観光課のスキルは。

(3) 余り急がずに、最初に公共施設等総合管理計画を進め、槻木体育館、柴田小学校、槻木事務所の統合に対する槻木地区の住民の理解を得てから取りかかすべきではないか。

**町長** 住民の理解を考慮して個別計画の策定をする

(1) 大河原町との連携で一目千本桜のブランド化事業を行い、交流人口をふやし、商店街の活性化につなげる。フットパスは、地域循環型の経済が町全体に浸透していくように取り組む。

(2) 創業相談窓口は創業者や創業初期の人を対象として、よろず支援拠点等と連携して対応する。商工観光課のスキルアップを図っていく。

(3) 今回の公共施設等総合管理計画は、総量の適正化と長寿命化の推進の2つの基本方針をまとめた。個別的な計画は、住民の理解を得て、今後策定をする。

## 総括質疑

**問**

世界に拓かれた施策とは

(1) 世界に拓かれた柴田町が目指す施策とは、具体的にどのようなことか。

(2) 財政調整基金と町債管理基金とで10億円を保持できると見込んでいる。今後取り組むべき事業が目白押し。状況で、次世代に過度の負担を残さない、堅実な財政運営とは。

(3) フットパス事業で、地域おこしプロジェクトに多くの人が関わることで、町の魅力や誇りを次世代につなぐ手法は。

(4) 今後の太陽の村の全体像は。



高橋たい子 議員

**町長**

魅力の向上と観光「コンテンツ」の充実と考える

(1) インバウンド客を誘致していくための、人材育成、観光地としての魅力の向上と観光コンテンツの充実と考える。

(2) 将来負担比率が上昇傾向にあるが、楽観視することなく、起債の抑制、財政規律の保持に努めながら、将来にわたり健全な財政運営を行う。

(3) 現在、「縄文の幸」や農産物直売所での食事、休憩場所の提供を通じて地元との交流が図られている。今後は地域の人たちと一緒に楽しめるイベントを企画していく。

(4) 太陽の村全体を冒険遊び場として整備する。



総括質疑



吉田和夫 議員

問

学校トイレの洋式化率100%を目指すべきでは

(1) どんな小さな企業でも誘致していただき、引き続き起業家の育成にも力を入れるべきでは。  
 (2) 舗装や側溝の蓋がけの要望が多くある。具体的な整備計画を示すべきではないか。  
 (3) 土のうステーションは、あくまでも初期対応で、根本課題である町内の局地的な雨水で苦しんでいる方々の解決に向け、説明責任を果たすべきでは。  
 (4) 快適な生活環境の整備の1つとして学校トイレの洋式化率100%を目指すべきではないか。

町長

どの自治体よりも早く達成できるように努力する

(1) 誘致活動は継続していく。また、町外への企業の撤退を防ぐことも大変重要だと考えている。  
 (2) 計画的に予算総額を毎年コンスタントに確保することが困難な状況である。具体的な計画をお示しすることは難しい。  
 (3) 被害が生じるおそれがある地域の方々にも、工事の進捗や計画など、町のホームページやお知らせ版などで情報提供を行い不安解消に努める。  
 (4) 今後も計画的にトイレの洋式化率を高め、どの自治体よりも早く100%の洋式化率を達成できるように努力する。

総括質疑

問

観光まちづくりは客観的で冷静な視点を

(1) 町長の施政方針に「国内外からの人の流れを戦略的に創出し、外貨を稼ぐ観光まちづくりを町を挙げて実践していく必要がある」とあるが、多くの住民は「自分には関係ない」と思うのでは。  
 (2) 「世界に拓かれた柴田町を目指す政策を展開する」とあるが、まちづくりは客観的で冷静な視点を持ち、将来を見据えて進めるべきでは。  
 (3) 「柴田町が世界に拓かれた自治体となるのも夢ではないと思う」とあるが、誇大妄想ではなく現実をしっかり見つめることが大切では。

町長

客観的で冷静な視点で分析している

(1) 様々な方の意見をいただき「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、毎年業績評価を行う。町民の皆さんも自らまちづくりに関われば、観光まちづくりにより、外貨を稼ぐ政策の重要性を理解いただけると思う。  
 (2) 国内外の流れを客観的で冷静な視点で分析し、多くの観光客を招き交流人口をふやすことが、将来の柴田町の持続的發展につながると思う。  
 (3) インバウンドの地方展開が活発化しており、観光まちづくりの施政方針も、町民の皆さんに賛同いただけると思う。



白内恵美子 議員



予算審査特別委員会報告

# みんなの税金ちゃんと使ってください!

2月27日から3月1日までの3日間、予算審査特別委員会を開催しました。執行部から提案された、29年度一般会計予算、各特別会計予算について活発な質疑があり、税金の使い方を審査しました。

## 歳入

財政課

### 町税収入の増額予算

**質疑** 29年度の町税収入が増額で計上されているが、その中身は。

(3年)から外れるのでふえる見込みである。

**答弁** 町民税は民間企業の給与支給状況が伸びを示していることから、約2千5万円の増額を見込んでいる。また、固定資産税は、約2千803万円増で、新築家屋の増(約270棟)によるものと、25年新築については軽減措置

**質疑** 今後、町税の傾向をどのように捉えるか。

**答弁** 給与所得の伸びがあと3年は続くと考え、消費税が10割になるまでは新築の件数がふえるの見込んでいる。また、消費税が改正されれば、軽自動車への買い替えなども見込める。

## 歳出

地方創生事業費

### 農商工連携による商店街元気アップ事業

**質疑** この事業に対する補助金、370万円はどのように使われるのか。

今回は、桜まつり期間中などのイベント事業のほか、「町ゼミ」などのセミナー、商工会女性部開催の「雨乞の極」の販路拡大の予算に充てる。

**答弁** 商工会に補助金として支出する。目的は、6次化産業の推進や、新たな仕事の創出と雇用の確保を図り、商店街の活

性を図る。

今年度は橋梁の点検を行う。長さ15m以上を含め5年に1回行う。状況、判定次第で補修も行う。

地方創生事業費

### まちづくり会社の運営状況は

**質疑** 出資金は集まっているのか。町の補助金はいくらなのか。また、何人で会社は運営していくのか。事業収益の見通しはあるのか。

委託を行う。今年度は実証の段階で大幅な利益確保は難しい。

**答弁** 2月1日に会社が設立され、出資金は220万円集まったと聞いている。スタッフは現在3人を考えている。29年度は運営費として1千680万円の補助と、フットパス事業の

**質疑** 今回の補助金は会社設立に対してなのか。来年度以降はどうなるのか。

**答弁** 国から28〜30年度の3年分として採択を受けている。金額は未定だが30年度までは補助金を支出する。

都市建設課

### 橋梁点検の実施

**質疑** 道路定期点検委託料1千700万円の使い方は。

**答弁** 今年度は橋梁の点検を行う。長さ15m以上

今年度は橋梁の点検を行う。長さ15m以上を含め5年に1回行う。状況、判定次第で補修も

今年度は橋梁の点検を行う。長さ15m以上を含め5年に1回行う。状況、判定次第で補修も



橋梁点検の実施



町民環境課

プラスチックごみも焼却

**質疑** 仙南クリーンセンターの稼働によって、今までプラスチックごみとして分別していたものを、燃えるごみと一緒に焼却すると聞いたが。

**答弁** プラスチックごみには「容器包装プラスチック」と「その他のプラスチック」がある。今回、仙南クリーンセン

ターでは、焼却の際の新たな熱源として「その他のプラスチックごみ」を焼却する。ただし、住民のごみの出し方は、今までどおりで、資源ごみ袋に入れて搬出してもらう。

農政課

29年度のイノシシ対策は

**質疑** 地域ぐるみで取り組んでいるイノシシ対策事業の効果は。

**答弁** 今年度は、6地区で地域ぐるみの電気柵設置に取り組む。管理は大変だが、水田に入るイノシシの数は減っている。



葉坂地区で取り組んでいる電気柵

農政課

ナラ枯れ対策は



深刻なナラ枯れ

内のナラ枯れに対応する。城址公園内は観光地であり、伐採後放置せず、全て搬出する計画で、県の補助も活用しながら進める。

**質疑** 他の町有林の状況調査は終了したのか。

**答弁** 毎年11月に調査を行っている。町有林以外の場所や、機械の入れない場所などもあるので、継続した調査を進める。

財政課

庁舎のトイレ改修

**質疑** 庁舎トイレの改修の場所と内容は。

**答弁** 今回改修は、庁舎1階東口のトイレを改修する。内容は、車椅子で

の利用がしやすくなるよう、男女それぞれ1カ所ずつ室内の改修と、便器の交換を行う。

商工観光課

創業支援の窓口を商工観光課内に設置

**質疑** 創業相談室が課内に設置されるが、ワンストップの支援なのか。

**答弁** 創業したい方に対し、創業に必要なノウハウや、経営計画の情報提

供と相談の窓口で、内容など、必要に応じて商工会や各相談所のアドバイザーを受けながら創業者を支援していく。

子ども家庭課

子ども食堂開設へ補助

**質疑** 子ども食堂開設運営補助の内容は。

**答弁** 開設については、調理器具や食器などの物品購入費として3万円を限度に補助する。運営費については、会場使用料、保険料、消耗品などにか

かる費用の2分の1以内で、かつ上限5万円以内。その他に、子どもに提供する食事1食につき200円で、20食を限度とし補助する。最低月1回の開催を条件とする。

福祉課

敬老事業の対象者は

**質疑** 敬老事業の対象者は昨年度よりふえているのか。また、100歳の方は何人を見込んでいるのか。

**答弁** 敬老祝い金は88歳になられた方1人1万円として202万円。100歳になられた敬老祝い品対象者は16人を見込んでいる。対象者数はふえている。

生涯学習課

西住公民館の土どめ工事

**質疑** 今回の土どめ復旧工事とはどういう内容か。  
**答弁** 北側にあるL字型の土どめの復旧工事である。基礎部分の空洞を塞ぎ、土砂の流出を防ぐ工事と、駐車場部分の工事を行う。



今回の工事箇所

健康推進課

父子手帳の交付



めざせイクメン!

**質疑** 父子手帳の内容は。  
**答弁** 父子手帳は、妊娠期から父親になるお父さんの役割、子育て支援、家族として一緒に子どもを迎える準備などが記されている市販のものを活用する予定。母子手帳の交付時にあわせて交付する。

まちづくり政策課

29年度の地域おこし協力隊の活動は

**質疑** 地域おこし協力隊員の活動により、どのような効果があるのか。  
**答弁** 現在2人の協力隊員が昨年12月から活動している。一人は、フットパス事業を中心に活動している。30年度秋に、本町で「全国フットパス大会」の開催が決定しており、秋田県由利本荘市の大会に携わった経験を活かし、今年度のプレ大会に知恵を



水球競技会場となるヒルズ県南総合プール



地域情報を発信中

借りる。もう一人は、情報に強く、フェイスブックなどを利用して、地域の中に入り、町の情報を広く発信していく。

スポーツ振興課

インターハイで水球競技の開催

**質疑** 全国高等学校体育大会の期間、場所、種目は。  
**答弁** 8月17日から20日までの4日間の開催となる。ヒルズ県南総合プールで水球競技を行う。  
**質疑** 開催については、県からの支援はあるのか。  
**答弁** 種目別大会運営費は、国・県・高体連・参加費・協賛金など、1千794万円で、その内、本町の負担は506万円である。

**質疑** 大会の選手、役員など、町にはどの位の来訪者があるのか。  
**答弁** 1チーム13人で20チームの参加がある。参加者の応援は3千人と見ている。  
**質疑** 本町へ宿泊は。  
**答弁** 町内には競技役員が宿泊し、選手は角田市、岩沼市、蔵王町に振り分けて宿泊する。

スポーツ振興課

槻木体育館雨漏り改修工事

**質疑** 雨漏り改修の内容は。  
**答弁** 昨年の補正工事で、廊下側の雨漏りは解消した。今回は、正面玄関の部分と、天井などを改修する。



改修される槻木体育館

# ふるさと柴田応援寄附金が 1億4,000万円超に！

2月会議の一般会計補正予算は、地方創生拠点整備交付金により事業や臨時福祉給付金給付事業に必要な経費を措置したものです。また、ふるさと柴田応援寄附金の増収に伴い増額補正を行いました。

## ふるさと応援寄附金の 内容は

**質疑** ふるさと柴田応援寄附金が9千400万円増になっているが事業別の金額は。

**答弁** 2月19日現在の寄附金総額は1億4千15万円となっている。事業別金額は別表のとおり。

**質疑** 返礼品など、費用にかかると金額は。

**答弁** 半額は町の財源になり、残り半分は返礼品とポータルサイトの経費になる。

**質疑** 町民の他の市町村への寄附金額は。

**答弁** 約464万円が少なくなつたと見込まれる。

## ふるさと柴田応援寄附金対象事業

2月19日現在

事業名	件数	金額
桜のまちづくりに関する事業	698	1,885 万円
教育に関する事業	728	1,878 万円
福祉に関する事業	432	1,056 万円
まちづくりに関する事業	286	723.5 万円
総合体育館建設に関する事業	34	89 万円
図書館建設に関する事業	91	723.5 万円
学校給食センター建設に関する事業	186	471 万円
自治体に任せる	3,171	7,189 万円
合計	5,626	1 億 4,015 万円

## 国民健康保険事業の 状況について

**質疑** 昨年と比較して保険給付費は何割の増加か。そのうち、高額療養費の伸びは何割か。

**答弁** 前年比103割になる。高額療養費は110割となっている。医療の高度化で医療費が高騰しているため。また加入者の半数以上が65歳を超えており医療が必要な人がふえている。これからは2億円を切ることはないと思う。

**質疑** 国保の出産育児一時金が減額になっているが、28年度は何人出生の見込みか。

**答弁** 28年1月から12月までの出生が例年の300人から260人台になった。

## 人事案件

○固定資産評価審査委員の任命に同意  
齋藤 和弘氏(再任)(東船迫2丁目)

## 平成28年度補正予算(2月会議)

会計区分	補正額	補正後の額
一般会計	1 億 1,330 万円	131 億 4,462 万円
特別会計	国民健康保険事業	47 億 3,338 万円
	公共下水道事業	29 億 9,293 万円
	介護保険	27 億 8,604 万円
	後期高齢者事業	3 億 6,966 万円



みんな～！ 外で遊ぼうよ！